

シーティングの効果に驚く その知識と実践

PT・OTなどの専門職の教科書には、「坐り」についての解説がほとんどありません。そのため、専門職でもその場で起こっている現象を正しく理解して、解決する力が不足しています。例えば、間違った「坐り」は、褥瘡や拘縮などの廃用症候群を引き起こします。

福祉用具の開発が進んでも、これらをうまく使いこなす知識が追いついていません。本研修では、長年、同じ臨床現場で姿勢の専門家と用具の専門家としてシーティングを実践してきたお二人に基礎から応用まで学びます。「表わざ」・「裏わざ」を駆使して、現場に必要なヒントをお伝えいたします。シーティングの知識のない人もPT・OTなどの専門職も、シーティングを科学することで実践的な技術がすぐに身につきます。

内 容

※実技も行いますので動きやすい服装でお願いします。

1. 運動学と人間工学 坐位・立位・臥位から考える／重力を意識する／支持基底面／骨盤サポート

2. 身体評価と坐りのための方法

シーティングの問題点とその方法／褥瘡と拘縮／ケースで考えるシーティング／シーティングの効果に驚く／シーティングのプロセス／シーティングとADL

3. 誤っていませんか車椅子の「坐り」

車椅子の必須知識／車椅子のシーティング方法／坐位のための用具

講師：光野有次（みつの・ゆうじ）工業デザイナー／シーティングエンジニア

金沢美術工芸大学卒業。日立製作所デザイン研究所勤務後、障害児・者のための用具づくりを始める。重症心身障害児施設勤務。スウェーデンで福祉用具と社会福祉システムの調査研究。現在、有限会社で工房取締役会長。国際医療福祉大学大学院非常勤講師。ブルーノ・マットソン賞、朝日社会福祉賞など。「生活づくりのシーティング」、「シーティング入門」、「バリアフリーをつくる（岩波新書）」など著書多数。

講師：串田英之（くしだ・ひでゆき）作業療法士

北海道東海大学卒業。昭和大学医療短期大学作業療法学科卒業後、一宮温泉病院リハビリ科に入職し、主に重度の脳血管疾患患者のリハビリを担当。その後、湖山リハビリ病院に入職し、医療療養病棟などに配属。富士・富士宮地区シーティング勉強会を主宰。光野らとの共著「寝かせきりにしない『坐り』ケアの実践」。

日 程 H29年11月16日 9:30~16:30

受 講 料 12,000円

会 場 名古屋企業福祉会館 名古屋市中区大須2-19-36 鶴舞線「大須観音」駅徒歩4分

対 象 PT・OTなどのセラピスト、介護職員など

申込方法 ファックスでのお申込になります。下記の申込書式を記入の上、ファックスを送信願います。受付後確認のファックスを致します。

支払方法 受講案内を送付致しますので、受講案内が届いた後お振込み願います。

主 催 コメディカルアカデミー 募集・運営代行 お茶の水ケアサービス学院

お問合せ TEL 03-3863-4000

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	役 職	
		病院・事業所名	
住 所	(〒 -) (病院/事業所 ・ 自宅)		
TEL		FAX	

※お申し込み後(申込日を1日目とします)、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料半額のキャンセル料がかかります。また、申込日に拘らず11/2以降は受講料全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。